

個別研修（村島 千文）

施設名：パルツテナ住民公園 フィンランド・エスポー市

子育て支援のスペースと学童と一緒に同じ建物内にありドア一つで繋がっている。エスポー市が運営している施設。住民公園の広いスペースと園庭が柵で分けられているが市民が散歩に来ているなど安心して子育てができる空間が広がっている。

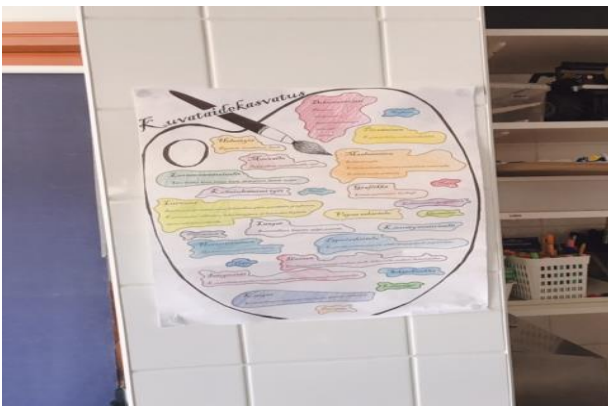
赤ちゃんを連れて母親たちは気軽に遊びに来ている。ベビーカー置き場も充実。



2階には保育室がいくつもあり、プレイルームやアトリエなど活動に合わせて過ごせる。



アトリエにはアートのスキルを振り返ることができるように先生たちへのメモ。



光が差し込む中で子どもが自由に遊びの中で描く・作る面白さに出会えるような工夫がされている。



プロジェクトとアート活動を一緒に異年齢の子ども達で創った作品。



多言語に対応するため絵本の読み聞かせについて保護者向けのお知らせコーナー。



施設名：パルツテナ住民公園施設

インクルージョンも意識しながら発達や子どもの育ちから様々な表現があることを認識し、子どもの喜びや自主性にあわせてアートプログラムやプロジェクト保育を進めている。

月齢ごとに楽しんだ表現の遊びは子どもや保護者が見られるように展示している。



描いた活動はドキュメント化し子どもの写真と一緒にポートフォリオとして保存する。



エントランスは花や写真が飾られて安心して過ごせる演出がされていた。



広い園庭には遊び道具が分類できるようにボックスが砂場に設置されている。



住民公園と園庭はフェンスで囲まれているが開放的で広い公園。



住宅に囲まれるように公園と施設があるため地域連携の良さを感じられる住民公園。



施設名：ヴィラアルトゥアートセンター フィンランド・ヒュピンカー市

ヘルシンキから 1 時間ほどかけて列車で移動すると素敵なアートセンターがあった。以前は毛糸工場であった建物を子どもや若者のためのアートスペースにリノベーション。教室は活動に合わせ木工・クラフト・写真・コラージュ・陶芸・3Dペイント・手芸・絵具等。

エントランスは子どもの作品が沢山飾られ色のクラデーションで迎えてくれた。



クラフトの教室。沢山の子ども達が活動できる広いテーブルとスペース。



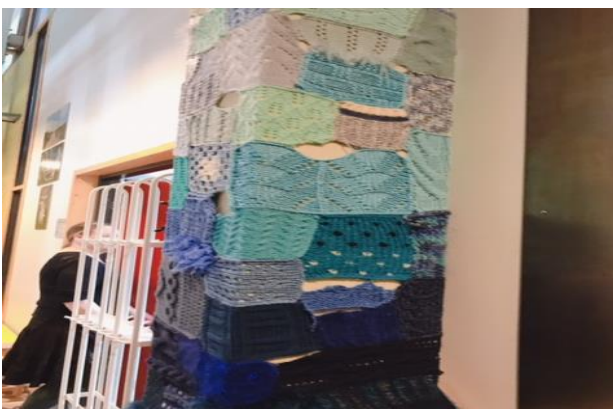
ジェルパッドを使った作品など、新しい素材で表現する作品作り。



年齢に合わせた様々なエプロンが掛けてあり楽しいワークショップの印象が。



壁や柱はアートの展示スペース。毛糸工場だった名残もアートに変えて表現。



代表のKaitsuさん達と紹介して下さいましたヒルツネンさんともに撮影。



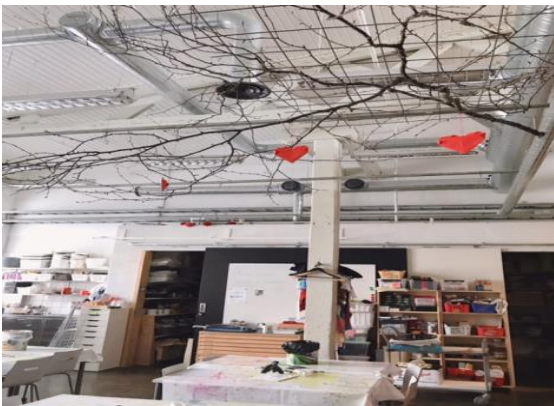
施設名：ヴィラアルトゥアートセンター

子ども達が誰でも参加できるアートセンターは様々な年齢の子供が自由に出入りしていた。
小学生・中学生のアートの授業としても利用しているので先生の引率で生徒が参加。

陶芸などを楽しむスペース。ライトも自由に動かせる工夫は教室というよりアートラボの印象。



どの部屋にも枝や木が天井から吊るされ子ども作品と一緒に展示できる工夫が。



カラーチャートや色相感を意識した資料が壁に掲示してある。



スプーンを様々な視点からとらえて表現するプロジェクトアート活動。



特に中学生の授業に参加させていただく。フィンランド語なのがやや難解だった。



3Dアートを楽しむ生徒たち。専門のアーティストが常任して授業が行われる。

